

7 官行造林の立木被害

年 森 林 管 理 署	総 数				風 水 害			
	面積	数 量	被害額	損害額	面積	数 量	被害額	損害額
平成 14 年 度	4	0 千本 740	4,819	(2,273) 2,273	1	115	1,005	(398) 398
平成 15 年 度	2	136	1,886	(943) 943	-	-	-	-
平成 16 年 度	1	59	1,117	(559) 559	-	-	-	-
平成 17 年 度	1	56	725	(363) 363	-	-	-	-
平成 18 年 度	0	36	46	(23) 23	-	-	-	-
津 軽	-	-	-	-	-	-	-	-
(金木)	-	-	-	-	-	-	-	-
青 森	-	-	-	-	-	-	-	-
下 北	-	-	-	-	-	-	-	-
三八上北	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手北部	-	-	-	-	-	-	-	-
三陸北部	-	-	-	-	-	-	-	-
(久慈)	-	-	-	-	-	-	-	-
三陸中部	-	-	-	-	-	-	-	-
盛 岡	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手南部	0	36	46	(23) 23	-	-	-	-
(遠野)	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城北部	-	-	-	-	-	-	-	-
仙 台	-	-	-	-	-	-	-	-
米代東部	-	-	-	-	-	-	-	-
(上小阿仁)	-	-	-	-	-	-	-	-
米代西部	-	-	-	-	-	-	-	-
秋 田	-	-	-	-	-	-	-	-
(湯沢)	-	-	-	-	-	-	-	-
由 利	-	-	-	-	-	-	-	-
庄 内	-	-	-	-	-	-	-	-
山 形	-	-	-	-	-	-	-	-
(最上)	-	-	-	-	-	-	-	-
置 賜	-	-	-	-	-	-	-	-

- 1 本表は、国有林野立木被害報告により作成した。
- 2 被害額は被害時における被害前の状態での見積価格、損被害額は被害額から残存価格を差し引いたものである。
- 3 分収造林については、数量及び被害額は全量を掲上し、損害額は民収分を()外書きした。
- 4 面積は、被害木が点々と孤立散在している場合は樹冠の占有面積、密集している場合は区域面積、火災の場合は区域の全面積を掲上した。
- 5 火災のうち、立木被害のないものは含まない。
- 6 数量のうち、材積により掲上することが困難なものは、本数により掲上した。

